

# SAPPHIRE NOW Reimagined 個人情報保護方針

#### 1.はじめに

SAP Global Marketing, Inc. (以下「SAP」といいます)は、SAPPHIRE NOW Reimagined イベント(以下「プログラム」または「イベント」といいます)の主催者です。この個人情報保護方針では、個人を直接的又は間接的に特定するために使用可能な情報(以下「個人データ」といいます)を当社が取り扱う方法についての概略を提示しています。 別途お客様が同意した場合を除き(特に下記第3項に記載)、または法律で求められる場合、SAPは、登録プロセスにおいて、プログラム開催中に、またはその他プログラムに関連してお客様が提供した個人データを、下記第2項に定める目的に限り、使用します。

# 2.プログラムに関連して取得した登録データの使用

# a. 登録データ

お客様の登録に関連して、お客様は、基本的な登録情報およびプログラム情報、すなわちお客様の連絡先情報(氏名、会社名、電子メール、国、および電話番号)、役職と職能、パートナーや顧客といった SAP もしくは SAP 関連会社(以下「SAP グループ」といいます)との関係、業種、登録日時を、当社に提供する必要があります。お客様はさらに、ご自身のソーシャルメディアアカウントに関する情報、イベント参加関連情報(講演の契約、スポンサーシップ、登録する特定のセッションやワークショップなど)、および登録に関連してお客様が当社に提供する特定の関心事ならびにその他のプログラムに関連する情報(前の文に記載するデータと併せて、以下「登録データ」といいます)を当社に提供する場合があります。

SAP グループには、SAP という名前が付いた全世界におけるさまざまな関連会社に加えて、より独自性を持つ、Ariba、Concur、Fieldglass、Hybris、SuccessFactors、Sybase、Qualtrics などの非 SAP ブランドの SAP 関連会社が含まれます。すべての SAP 関連会社の一覧は、こちらに掲載されています。

SAP はお客様の登録データを使用して、お客様の登録の管理、プログラムの実施(プログラムの開催前と開催中におけるお客様との連絡を含みます)、プログラムのフォローアップ(出席者満足度調査への参加のお願いを含みます)、およびプログラムに関連してお客様が SAP に何らかの要求を行った場合の対応を行います。

SAP は、お客様の登録データ、マーケティングコミュニケーションに関連する選択(下記第3項を参照)、およびお客様がプログラムに関連して SAP に提供する追加情報を SAP のカスタマーリレーションシップマネジメントシステム (以下「CRM」といいます)に取り込み、以前のイベントへの参加など、お客様に関連する既存の CRM データと結合する場合があります。

SAP は、プログラムに関連したサービスの提供や、お客様またはお客様の問い合わせに対する義務の履行のために、SAP グループまたは第三者仕入先を使用する場合があります。かかる第三者(データ/Web サイトのホスティングプロバイダーを含みます)は、SAP に代わってお客様の登録データを処理する場合があります。ヨーロッパ経済領域外のサービスプロバイダーを利用する場合は、当該プロバイダーと EU モデル条項を締結するなど、十分なレベルのデータ保護を確保することが条件となります。SAP が締結した EU モデル条項のコピーは、SAP に要求することができます(下記第6項にある連絡先情報を参照)。

#### b. 調査データおよびプログラム情報

お客様が調査に参加する場合、SAP はこの情報を、調査結果に基づいた製品、サービスおよびイベントの改善など、 調査の所定の目的にのみ使用します。

# 3.マーケティング同意書

## a. SAP のマーケティング目的

SAP 関連製品またはサービスについて連絡を受けること、およびプログラム範囲外のマーケティング目的でのお客様のデータのさらなる利用について連絡を受けることを目的としています。

お客様が、SAP グループの製品またはサービス、および他のマーケティングイベントまたは活動に関して SAP から連絡を受けることをオプトインすると、SAP は、ソフトウェア製品およびサービス、システム拡張、特別オファー、および SAP グループの組織に関連するその他の情報(マーケティング関連のニュースレターを含みます)、ならびに他のマーケティングイベントおよび活動など、お客様に最新の SAP 製品発表に関する最新情報を提供するために、お

客様の登録データ、ならびに以前のイベントへの参加を含む SAP との間の以前のやり取りに基づく相互関係プロファイル(SAP CRM またはその他で利用可能な範囲まで)を使用する場合があります。SAP はお客様に電子メールまたは電話で連絡する場合があります。こうしたマーケティング関連の活動に関連して、SAP は、ハッシュ化されたユーザー ID を、第三者が運営するソーシャルネットワークまたはその他の Web オファリング(Twitter、LinkedIn、Facebook、Instagram または Google など)に提供する場合があります。そこでこの情報は、お客様に対してより適切な情報を表示するために、ソーシャルネットワークのデータまたは Web オファリング独自のベースと照合されます。

## b. SAP グループのマーケティング目的

SAP がお客様の情報を SAP グループの関連会社と共有することにより、関連会社がお客様にマーケティング関連情報を送信することを目的としています。

お客様がこれに同意すると、SAP は SAP CRM に含まれるお客様の個人データを SAP グループの関連会社と共有する場合があります。その場合、関連会社は SAP グループの製品およびサービスに関連する同じマーケティング目的で、および SAP と同じ条件に基づいて個人データを使用することがあります。

お客様は、本第3項の上記の事例のいずれかまたは両方に関する同意をいつでも取り消すことができます。そのような要求がある場合は、sapphirenow@sap.comにご連絡ください。

#### 4.プログラムの記録

SAP は、プログラムに出席参加していない参加者への配信のために、およびプログラムに関する社内外コミュニケーションを目的として、全体会議および分科会を含めて、プログラムを録画します(以下「正規録画」といいます)。

お客様は SAP による正規録画の使用について、<u>sapphirenow@sap.com</u> に連絡することにより、いつでも異議を唱えることができます。

## 5.データ保護の権利

お客様は、自身に関するどの個人データを SAP が処理しているかの情報提供、およびそのような個人データの修正や削除を SAP にいつでも要求することができます。ただし、SAP が個人データを削除できる、あるいは削除するのは、そのデータを保持する法的な義務または独占的な権利がない場合に限られます。また、お客様が自身の個人データを削除するよう SAP に要求した場合、お客様は、SAP によるお客様の個人データの使用を必要とする SAP サービスのご利用を継続できなくなることもご承知おきください。

お客様の同意に基づいて、またはお客様との契約を履行するために SAP がお客様の個人データを使用する場合、お客様はさらに、ご自身が SAP に提供された個人データのコピーを要求することができます。 そのためには、下記の電子メールアドレス宛に連絡して、ご要望に関連する情報または処理作業、この情報の受信を希望するフォーマット、および個人データをお客様か別の受信者のいずれに送付するかをご指定ください。SAP は、お客様のご要望について慎重に検討し、ご要望に応える最善の方法をお客様と協議します。

さらに、お客様は、次のいずれかの場合は、SAP がお客様の個人データのさらなる処理を制限するよう SAP に要求することができます。(i) お客様が自身に関して SAP が保有している個人データが誤っていると主張する(ただし、関連の個人データの正確性を確認するために SAP が必要とする時間を条件とする)、(ii) お客様の個人データを SAP が処理する何らの法的根拠がなく、かつお客様が SAP によるその個人データのそれ以降の処理を制限することを要求する、(iii) SAP はお客様の個人データをもう必要としないが、お客様が法律上の権利を主張もしくは行使、あるいは第三者の要求に抗弁するために当該データを SAP が保持することを要求する、または (iv) SAP の正当な利益に基づく SAP によるお客様の個人データの処理にお客様が異議を唱える場合(ただし、お客様の個人データの処理において優先する利益もしくは法的な義務が SAP にあるかどうかを判断するために SAP が必要とする時間を条件とする)。

カリフォルニア州に居住する個人の場合は、上記に代わり次の権利を有します。

SAP がお客様に関して収集、使用、開示、または販売(該当する場合)するお客様の個人データへのアクセスを SAP に要求する、SAP がお客様に関する個人データを削除することを要求する、個人データの販売をオプトアウトする(該当する場合)、お客様のデータ保護の権利行使に対する非差別的扱い、およびお客様の個人データへのアクセスを SAP に要求する場合において、当該情報が移植可能であり、可能であれば、お客様がその情報を支障なく別の相手に転送できる、容易に使用できる形式によるものとする。なお、CCPA 下での開示要件に従い、SAP はお客様の個人データを販売せず、またその予定もないため、オプトアウトの通知を提供することを免除されています。

ただし、SAP が個人データを削除できる、あるいは削除するのは、そのデータを保持する法的な義務または独占的な権利がない場合に限られます。また、お客様が自身の個人データを削除するよう SAP に要求した場合、お客様は、SAP によるお客様の個人データの使用を必要とする SAP サービスのご利用を継続できなくなることもご承知おきください。

お客様の権利行使の要求については、webmaster@sap.com 宛にご連絡ください。カリフォルニア州にお住まいの場合は、 <u>こちら</u>に記載されている番号を使用してフリーダイヤルをご利用になることもできます。また、お客様は、別の方を指名して、ご 自身のデータ保護の権利行使の要求を SAP に提出することもできます。お客様は、自身に代わってお客様のデータ保護の 権利を行使する限定委任状を交付することで、かかる個人に権限を与えることができます。

SAP は、お客様が行使を希望するデータ保護の権利の処理に先立ち、合理的な確度までお客様の本人確認を行えるようにするための手段を講じます。 実行可能な場合、SAP では、お客様の権利行使の要求の提出においてお客様が提供した個人データを、SAP がすでに保持している情報と照合します。これには、お客様が要求を提出した際に提供した 2 つ以上のデータポイントと、SAP がすでに保持している 2 つ以上のデータポイントとの照合が含まれます。

カリフォルニア州消費者プライバシー法 (CCPA) に定められている検証プロセスに従って、SAP は、削除要求についてはより厳格な検証プロセスが必要となり、または機微もしくは貴重とみなされる個人データについては、お客様の個人データの不正なアクセスや削除によってお客様が被り得る被害を最小限に抑える必要があります。 SAP がすでに保持している情報以外の追加の情報を SAP がお客様に要求する必要がある場合、SAP はその情報を、お客様が自身のデータ保護の権利を行使できるようにお客様本人を確認する目的で、またはセキュリティおよび不正行為の防止目的にのみ使用します。

SAP は、明らかに根拠のない、過剰な、詐欺的な、またはその他現地法で義務付けられていない要求については、処理をお断りしています。

苦情申し立ての権利。SAP がお客様の個人データを、この個人情報保護方針に記載する要件に従って、または適用される EEA データ保護法に基づいて処理していないと考えられる場合、お客様は、居住している EEA 加盟国のデータ保護当局または SAP が登記している国もしくは州のデータ保護当局にいつでも苦情を申し立てることができます。

## 6.詳細情報および連絡先

SAP の Web サイトを閲覧する場合などの、SAP による個人データの一般的な取り扱いに関する詳細については、<u>SAP の一般個人情報保護方針</u>をご覧ください。データ保護と SAP に関してご質問があれば、<u>sapphirenow@sap.com</u>.までご連絡ください。